

宿泊税の導入検討に係るアンケート調査の実施について

1 調査目的

宿泊税の制度内容の検討に関する意見や基礎情報の把握を目的に、アンケート調査を実施するもの。

2 調査対象者

- ①箱根町で宿泊業を営む事業者
- ②箱根町に来訪する観光客
- ③町民

3 調査方法

- ①アンケート用チラシを宿泊施設宛に郵送（Web フォームまたは紙面回答）
- ②箱根 DMO 観光診断書アンケートまたは対面聞き取り調査（Web フォームまたは現地回答）
- ③LINE アンケート及び広報紙（LINE または Web フォーム回答）

4 調査期間

11 月中旬～12 月下旬

5 主な質問項目

項 目	①宿泊事業者
基礎情報	・ 宿泊施設の種別 ・ 施設規模（客室数、定員） ・ 宿泊料金別区分（客室数、延べ宿泊者数）
制度内容	・ 町の検討状況の認知度 ・ 税率の考え方（一律定額制・段階的定額制・定率制） ・ 課税免除の設定項目（12 歳未満、修学旅行生等） ・ 望ましい使い道の範囲
その他	・ 導入により想定される影響や負担 ・ システム改修の要否や改修に要する経費 ・ 徴収方法（事前決済、現金徴収・キャッシュレス決済）

項 目	②観光客	③町民
基礎情報	・ 性別、年代 ・ 居住地 ・ 来訪回数、滞在日数 ・ 宿泊料金、宿泊プラン	・ 性別、年代 ・ 在住（居住地域）、在勤・在学の別
制度内容等	・ 宿泊税の認知度や支払い経験 ・ 支払い可能額 ・ 望ましい使い道の範囲	・ 町の検討状況の認知度 ・ 観光客による生活の影響の有無 ・ 望ましい使い道の範囲

6 説明会の開催

アンケート調査実施に先立ち、現在の検討状況を説明し、併せて調査協力を依頼するもの。

(1) 対象者

- ①箱根温泉旅館ホテル協同組合加盟宿泊事業者
- ②各地域旅館組合加盟等宿泊事業者
- ③町民

(2) 実施内容

項 目	①箱根温泉旅館ホテル協同組合 加盟宿泊事業者	②各地域旅館組合加盟等宿泊事業者 ③町民
開催時期	・11月中旬	・11月下旬～12月上旬
開催場所	・町役場	・5地域 (湯本・温泉・宮城野・仙石原・箱根)
周知方法	・組合事務局に周知依頼	・各地域旅館組合等に周知依頼 ・広報紙、回覧

(3) 議題

- ・宿泊税の検討状況について
- ・アンケート調査の依頼について